



## 2026年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月9日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6323 URL <https://www.rorze.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤代 祥之  
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 伊勢村 英一 (TEL) 084-960-0001  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無: 有  
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年2月期第3四半期の連結業績(2025年3月1日~2025年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期第3四半期	94,483	5.9	23,532	△8.1	23,375	△12.7	17,465	△11.4
2025年2月期第3四半期	89,236	36.9	25,593	62.4	26,762	25.5	19,708	27.3

(注) 包括利益 2026年2月期第3四半期 13,416百万円(△25.6%) 2025年2月期第3四半期 18,024百万円(△13.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第3四半期	100.10	100.09
2025年2月期第3四半期	111.83	111.73

(注) 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年2月期第3四半期	182,695	134,091	68.2
2025年2月期	187,738	128,717	62.8

(参考) 自己資本 2026年2月期第3四半期 124,573百万円 2025年2月期 117,897百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	17.00	17.00
2026年2月期	—	0.00	—	—	—
2026年2月期(予想)	—	—	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2026年2月期の連結業績予想(2025年3月1日~2026年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	128,190	3.0	30,345	△5.2	30,618	△13.6	23,499	△0.6	133.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年2月期3Q	176,400,000株	2025年2月期	176,400,000株
② 期末自己株式数	2026年2月期3Q	2,969,260株	2025年2月期	34,860株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年2月期3Q	174,478,703株	2025年2月期3Q	176,244,566株

(注) 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策等により、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国の通商政策や中国経済の回復の兆しが見えない状況、ならびに物価上昇の継続による個人消費の減速懸念等から、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、生成AIの普及を背景にデータセンター向け高性能デバイス需要が投資を牽引し、先端ロジックやメモリ、アドバンスドパッケージ向け設備投資が高水準で推移しました。一方、スマートフォンやPCなど民生機器向けの需要回復は遅れており、市場全体では分野ごとに回復度合いに差が見られます。

このような状況の中、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、主に台湾顧客向けの需要が増加した結果、売上高94,483百万円(前年同期比5.9%増)、営業利益につきましては、前期に連結化した海外子会社における取込期間の相違の影響及び当該子会社ののれん償却額等による販管費の増加で、23,532百万円(前年同期比8.1%減)、経常利益につきましては、為替の影響も受け、23,375百万円(前年同期比12.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益17,465百万円(前年同期比11.4%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

半導体・FPD関連装置事業の売上高は94,014百万円(前年同期比6.0%増)、セグメント利益は24,366百万円(前年同期比7.7%減)となりました。

ライフサイエンス事業の売上高は469百万円(前年同期比7.3%減)、セグメント損失は224百万円(前年同期はセグメント損失53百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ5,042百万円減少し、182,695百万円となりました。これは主に、棚卸資産の減少4,127百万円及びのれんの減少2,753百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ10,416百万円減少し、48,604百万円となりました。これは主に、借入金の減少6,514百万円及び未払法人税等の減少2,946百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5,373百万円増加し、134,091百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加14,466百万円の方、自己株式の取得による4,999百万円の減少及び為替換算調整勘定の減少2,835百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期の通期連結業績予想につきましては、2025年4月11日発表の「2025年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載しております予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	62,990	65,416
受取手形及び売掛金	30,685	28,919
商品及び製品	6,700	4,266
仕掛品	12,697	14,633
原材料及び貯蔵品	29,760	26,130
その他	2,815	3,474
貸倒引当金	△128	△181
流動資産合計	145,520	142,660
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,896	11,618
機械装置及び運搬具（純額）	6,076	5,317
土地	4,841	5,788
その他（純額）	1,638	1,803
有形固定資産合計	24,452	24,528
無形固定資産		
のれん	9,641	6,888
その他	2,966	2,831
無形固定資産合計	12,608	9,719
投資その他の資産		
投資有価証券	1,446	1,501
退職給付に係る資産	160	59
繰延税金資産	1,939	2,251
その他	1,672	2,032
貸倒引当金	△62	△57
投資その他の資産合計	5,156	5,787
固定資産合計	42,218	40,035
資産合計	187,738	182,695

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,679	7,238
短期借入金	14,948	15,713
未払法人税等	5,942	2,995
賞与引当金	1,899	2,157
役員賞与引当金	4	14
製品保証引当金	1,742	2,133
その他	8,447	7,245
流動負債合計	40,664	37,497
固定負債		
長期借入金	16,646	9,367
役員退職慰労引当金	427	437
退職給付に係る負債	90	80
資産除去債務	351	341
繰延税金負債	653	690
その他	186	189
固定負債合計	18,356	11,107
負債合計	59,021	48,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	982	982
資本剰余金	4,915	4,915
利益剰余金	99,721	114,188
自己株式	△45	△5,045
株主資本合計	105,573	115,040
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159	205
為替換算調整勘定	12,163	9,327
その他の包括利益累計額合計	12,323	9,532
新株予約権	3	3
非支配株主持分	10,816	9,514
純資産合計	128,717	134,091
負債純資産合計	187,738	182,695

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
売上高	89,236	94,483
売上原価	52,301	55,734
売上総利益	36,935	38,748
販売費及び一般管理費	11,342	15,216
営業利益	25,593	23,532
営業外収益		
受取利息	390	417
受取配当金	10	12
為替差益	709	—
売電収入	44	29
受取保険金	—	160
デリバティブ利益	—	211
その他	155	147
営業外収益合計	1,310	979
営業外費用		
支払利息	80	127
為替差損	—	953
売電費用	16	19
デリバティブ損失	4	—
賃貸費用	28	26
その他	11	10
営業外費用合計	140	1,136
経常利益	26,762	23,375
特別利益		
固定資産売却益	0	12
その他	—	0
特別利益合計	0	13
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	33	3
特別損失合計	34	3
税金等調整前四半期純利益	26,729	23,384
法人税、住民税及び事業税	7,301	7,330
法人税等調整額	△652	△304
法人税等合計	6,648	7,025
四半期純利益	20,080	16,358
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	371	△1,106
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,708	17,465

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
四半期純利益	20,080	16,358
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△106	45
為替換算調整勘定	△1,949	△2,986
その他の包括利益合計	△2,055	△2,941
四半期包括利益	18,024	13,416
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,729	14,674
非支配株主に係る四半期包括利益	△704	△1,257



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っています。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっています。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」等の適用)

「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第46号 2024年3月22日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。

なお、当該実務対応報告第7項を適用しているため、当第3四半期連結財務諸表においては、グローバル・ミニマム課税制度から生じる法人税等を計上していません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年4月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,934,400株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が4,999百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が5,045百万円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期 連結財務諸表 計上額 (注)2
	半導体・ FPD関連 装置事業	ライフ サイエンス 事業	計		
売上高					
日本	7,929	397	8,327	—	8,327
台湾	11,979	—	11,979	—	11,979
中国	34,541	7	34,548	—	34,548
韓国	5,981	—	5,981	—	5,981
米国	23,271	101	23,372	—	23,372
その他	5,026	—	5,026	—	5,026
顧客との契約から生じる 収益	88,730	506	89,236	—	89,236
外部顧客への売上高	88,730	506	89,236	—	89,236
セグメント間の内部売上高 又は振替高	107	—	107	△107	—
計	88,838	506	89,344	△107	89,236
セグメント利益又は損失 (△)	26,388	△53	26,334	△741	25,593

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△741百万円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

半導体・FPD関連装置事業セグメントにおいて、第2四半期連結会計期間に、Nanoverse Technologies, Ltd.の株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの発生額は、当第3四半期連結累計期間においては9,112百万円ですが、当該のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

ライフサイエンス事業セグメントにおいて、当第3四半期連結会計期間に、当社の連結子会社であるローツェライフサイエンス株式会社がジェノスタッフ株式会社の全株式を取得し子会社化したことにより、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの発生額は、当第3四半期連結累計期間においては144百万円であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結財務諸表 計上額 (注) 2
	半導体・ FPD関連 装置事業	ライフ サイエンス 事業	計		
売上高					
日本	6,282	448	6,731	—	6,731
台湾	25,986	—	25,986	—	25,986
中国	26,703	5	26,708	—	26,708
韓国	4,316	—	4,316	—	4,316
米国	22,996	15	23,012	—	23,012
その他	7,729	—	7,729	—	7,729
顧客との契約から生じる 収益	94,014	469	94,483	—	94,483
外部顧客への売上高	94,014	469	94,483	—	94,483
セグメント間の内部売上高 又は振替高	57	—	57	△57	—
計	94,072	469	94,541	△57	94,483
セグメント利益又は損失 (△)	24,366	△224	24,142	△609	23,532

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△609百万円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。  
 3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

半導体・FPD関連装置事業セグメントにおいて、2024年6月に行われたNanoverse Technologies, Ltd.との企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、第2四半期連結会計期間に確定しております。この暫定的な会計処理の確定に伴うのれんの金額の変更はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費	2,094百万円	2,306百万円
のれん償却額	900百万円	2,315百万円

### 3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

#### (1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	品目	生産高(百万円)	前年同期比(%)
半導体・FPD関連装置事業			
	半導体関連装置	47,078	106.7
	FPD関連装置	3,296	84.2
	計	50,375	104.9
ライフサイエンス事業		253	53.8
	合計	50,629	104.4

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。

#### (2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	品目	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
半導体・FPD関連装置事業					
	半導体関連装置	69,967	96.3	43,258	82.5
	分析装置	1,744	70.3	3,080	75.6
	FPD関連装置	2,809	46.1	1,454	24.7
	計	74,521	91.7	47,793	76.6
ライフサイエンス事業		641	103.2	468	128.9
	合計	75,163	91.8	48,262	76.9

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 当連結会計年度より、製品別売上高の集計範囲を見直し、部品・修理他の金額の一部を「分析装置」へ含めて記載する方法に変更しております。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	品目	販売高(百万円)	前年同期比(%)
	半導体関連装置	79,544	103.8
	分析装置	2,210	111.7
	FPD関連装置	3,949	101.6
	部品・修理 他	8,310	133.3
	計	94,014	106.0
ライフサイエンス事業		469	92.7
合計		94,483	105.9

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
	販売高 (百万円)	割合 (%)	販売高 (百万円)	割合 (%)
Taiwan Semiconductor Manufacturing Company, Ltd.	7,820	8.8	16,588	17.6
Applied Materials, Inc.	17,661	19.8	16,110	17.1

2. 当連結会計年度より、製品別売上高の集計範囲を見直し、「部品・修理 他」の金額の一部を「分析装置」へ含めて記載する方法に変更しております。